

26年度 大学・短大「現役進学率」は53.9%

過年度卒を含む「大学進学率」は51.5%に上昇！

旺文社 教育情報センター 平成26年8月

26年3月に高校を卒業した105万1千人のうち、大学・短大には56万6千人、53.9%（現役進学率）が進学したことが、このほど発表された文部科学省の『平成26年度学校基本調査速報』でわかった。現役進学率は4年ぶりにアップした。

ここでは、26年度の大学・短大進学に関わる諸データを分析・紹介する。

■「学校基本調査」とは？

「学校基本調査」は、学校の教育行政に必要な基本的事項を明らかにするために、統計法(国の統計に関する基本法)に基づいて実施される調査。例年、文部科学省が幼稚園・小・中・高校・中等教育学校・高等専門学校・専修学校及び各種学校・大学・短大など、すべての学校を対象に、学校数、在学・卒業者数や、入学・卒業後の状況などを調査する。

調査結果(5月1日現在。ただし、卒業後の状況は前年度間)は例年、『速報』が8月、正式な『報告書』が12月にそれぞれ公表される。

*以下の文中の「高認」は、「高等学校卒業程度認定試験合格者」のこと。

■大学・短大への受験状況

◆「現役の大学・短大受験生数」は63.5万人

26年3月の高校卒業生数(中等教育学校後期課程3,041人を含む。以下、同)は、18歳人口の減少(前年より、4.1%減)を受け、105万1千人(同、3.7%減)となった。このうち、大学・短大への受験生数(実数：ここでは、『基本調査』の志願者数を受験生数としている。以下、同)は63万5千人(前年より、3.8%減)だった。現役の受験生数を大学・短大別にみると、大学は57万7千人、短大は5万7千人。

大学・短大への現役志願率(26年3月の高校卒業者に占める受験生の割合)は60.4%で前年と同率。大学・短大別では、大学は54.9%、短大は5.4%だった。

◆「過年度卒業者を含む大学・短大受験生数」は72万人

過年度卒業者(8万5千人)を加えた大学・短大受験生数(実数：高認等を除く)は72万人。大学・短大別にみると、大学は66万2千人、短大は5万8千人となった。(表1参照)

■大学・短大への入学状況

◆「大学・短大への入学者数」は9千人減

大学・短大への入学状況をみると、入学者数（過年度卒業者、高認等含む）は67万人で、25年度より9千人（1.3%）減となった。（表1参照。）

大学・短大別では、大学が60万8千人で、25年度より6千人（1.0%）の減。短大は25年度より3千人（4.6%）減の6万2千人であった。

●大学・短大への受験状況の推移 <高校調査>

年度	受験生数(人)		現役志願率(%)
		現役	
平成13年	880,994	741,399	55.9
14年	876,854	738,238	56.1
15年	854,581	713,950	55.7
16年	827,761	687,617	55.7
17年	797,842	672,960	55.9
18年	779,719	672,622	57.4
19年	771,528	674,693	58.8
20年	744,472	655,021	60.1
21年	737,614	652,252	61.2
22年	748,071	662,217	61.8
23年	739,625	652,088	61.3
24年	724,894	640,461	60.6
25年	740,476	659,566	60.4
26年	720,084	634,659	60.4

●大学・短大の入学者数 (表1)

入学者数(人)	収容力(%)
734,199	83.3%
730,778	83.3%
717,814	84.0%
704,535	85.1%
703,191	88.1%
693,794	89.0%
698,209	90.5%
684,498	91.9%
681,894	92.4%
691,166	92.4%
681,290	92.1%
669,453	92.4%
678,836	91.7%
669,932	93.0%

(注) 受験生数は大学(学部)と短大(本科)の合計。受験生数には高認等を含まない。入学者数には、高認等を含む。

現役志願率(%) = 当該年度の現役受験生数 ÷ 当該年度の高校卒業者数

収容力(%) = 入学者数(大学・短大調査) ÷ 受験生数(高校調査)

■「現役」の大学・短大進学状況

◆「現役進学率」は53.9%

高校新卒者(中等教育学校含む)の進路別調査では、大学・短大(大学学部、短大本科、大学・短大の通信教育部等)への進学者数は56万6千人。大学・短大への現役進学率は53.9%(前年度より、0.7ポイント増)で、4年ぶりの増加となった(表2参照)。

●高校卒業者(現役)における進学状況の推移

(表2)

卒業年	高校卒業者数	大学・短大進学者数(人)	大学・短大 現役進学率(%)		
			計	男	女
平成13年	1,327,109	599,026	45.1	43.1	47.1
14年	1,315,079	589,826	44.9	42.8	46.9
15年	1,281,656	572,181	44.6	42.7	46.6
16年	1,235,482	560,055	45.3	43.6	47.1
17年	1,203,251	568,710	47.3	45.9	48.7
18年	1,172,087	578,525	49.4	48.1	50.6
19年	1,148,108	587,999	51.2	50.0	52.5
20年	1,089,188	575,659	52.9	51.4	54.4
21年	1,065,412	574,333	53.9	52.3	55.6
22年	1,071,422	582,272	54.3	52.8	56.0
23年	1,064,074	573,679	53.9	51.9	55.9
24年	1,056,387	565,779	53.6	51.6	55.6
25年	1,091,614	581,144	53.2	50.9	55.6
26年	1,051,342	566,460	53.9	51.6	56.2

(注) 高卒者数には中等教育学校分を含む。

進学者数には大学・短大の通信教育部・別科等を含む。

◆都道府県別の現役進学率トップは東京の66.1%

中等教育学校卒業者を含まない高校卒業者の大学・短大への現役進学率のトップは東京(66.1%)、次いで京都(65.6%)、神奈川(61.0%)、広島(59.9%)、兵庫(59.9%)と続く。アップ率が顕著だったのは、香川51.8%(2.5ポイント増)、新潟47.3%(2.3ポイント増)、岩手42.4%(2.0ポイント増)、和歌山49.4%(1.9ポイント増)、長崎43.5%(1.6ポイント増)、熊本45.1%・秋田44.4%(各1.5ポイント増)、北海道41.3%・青森42.8%(各1.4ポイント増)、福岡53.1%(1.2ポイント増)などとなっている(表3参照)。

●大学・短大への「現役進学率」が全国平均を上回った都府県 (表3)

順位	都府県名	進学率(%)	前年度増減(ポイント)	順位	都府県名	進学率(%)	前年度増減(ポイント)	順位	都府県名	進学率(%)	前年度増減(ポイント)
1	東京	66.1	0.9	6	愛知	58.5	0.2	11	滋賀	55.8	-0.4
2	京都	65.6	0.8	7	大阪	58.3	0.7	12	岐阜	55.5	0.3
3	神奈川	61.0	0.8	8	奈良	57.5	-0.3	13	石川	54.1	0.3
4	広島	59.9	-0.5	9	山梨	56.9	-0.6	14	千葉	54.0	0.2
5	兵庫	59.9	0.3	10	埼玉	56.7	0.2				

(注)① 現役進学率(中等教育学校卒業者は含まず)の全国平均は、53.8% (大学・短大の通信教育部への進学を含む)。

② 進学率および増減ポイントは四捨五入している。

■「過年度卒業生等含む」大学・短大進学状況

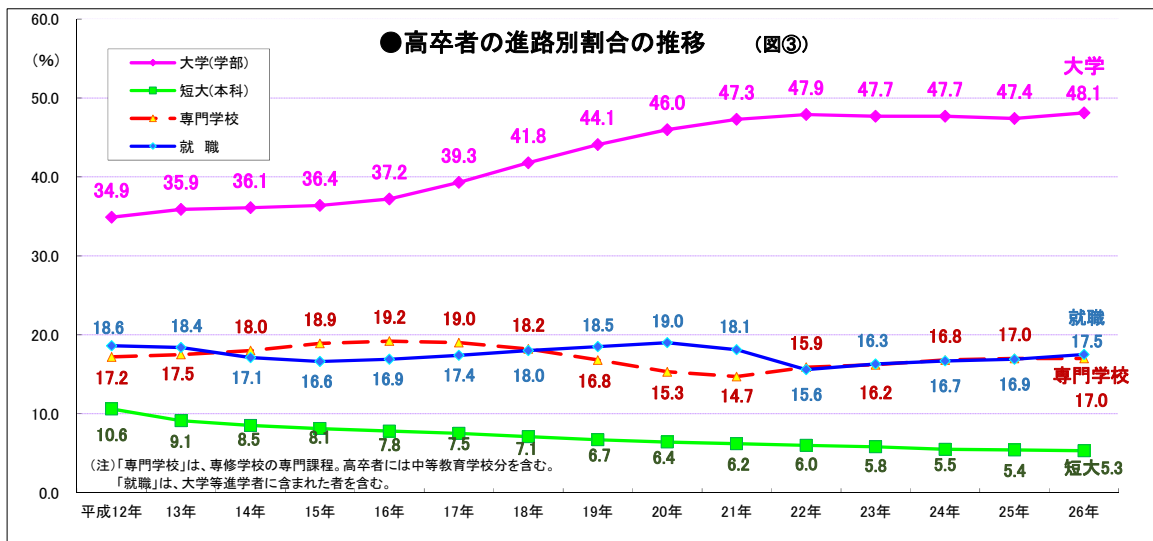
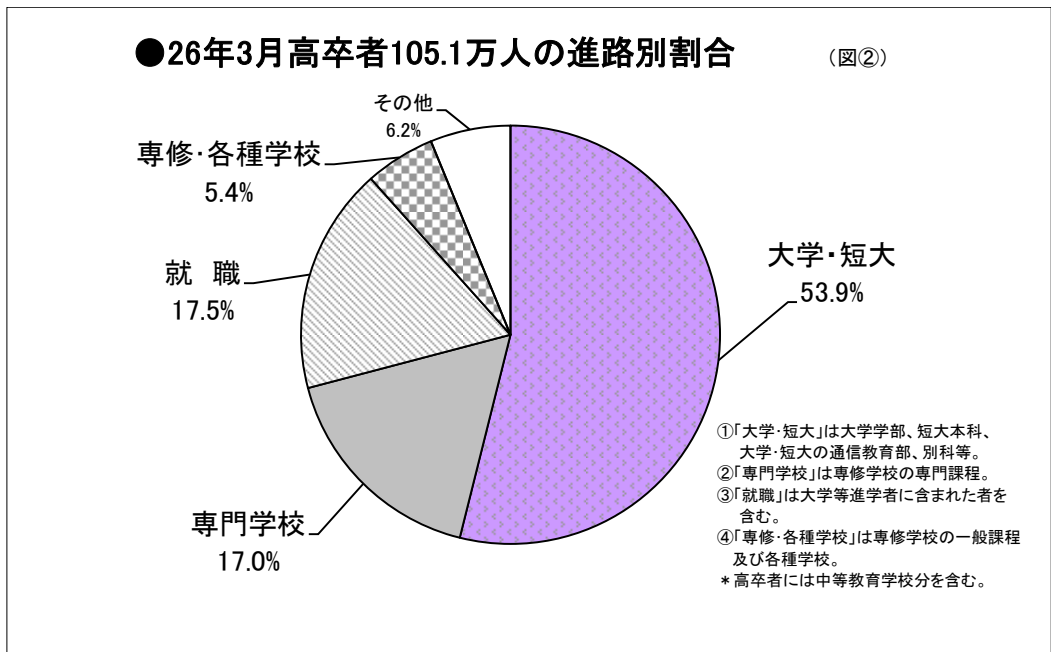
◆「過年度卒業生等含む“大学”進学率」は51.5%

「過年度卒業生や高認等も含めた」大学・短大への進学率とは、大学進学適齢期の18歳人口118万1千人(ここでの18歳人口は、3年前の中学校卒業生数及び中等教育学校の前期課程修了者数を適用)に対する、大学・短大の入学人数67万の割合である。この進学率は56.7%(前年度より、1.6ポイント増)で4年振りに増加した。男女別は、男子が57.0%(同、1.9ポイント増)、女子は56.5%(同、1.3ポイント増)。

大学に限ってみると、入学人数は25年度より6千人(1.0%)減少したが、18歳人口の減少幅が大きかった(4.1%減)ため、結果的に進学率は51.5%(同、1.6ポイント増)と、昨年の49.9%から再び50%台になった。なお、短大の進学率は0.1ポイント減の5.2%となっている。

■新規高卒者の進路状況

今春高校を卒業した105万1千人(中等教育学校後期課程を含む)の進路先は、大学・短大53.9%、専門学校17.0%(前年同率)、就職17.5%(同、0.6ポイント増、*大学等進学者に含まれる者を含む)、専修・各種学校5.4%(同、0.7ポイント減)。就職率は4年連続の増加となった。なお「その他」の項目うち、進学等も就職等もしない者は5.7%(6万人)となっている(図②・図③参照)。



■大学数・短大数と学生数

◆大学は1校減、短大は7校減

大学数(5月1日現在。大学院大学を含む。通信教育のみを行う大学は除く。以下、同)は、国立86校・公立92校・私立603校の計781校で25年度より1校減少。短大数は、公立18校・私立334校の計352校(前年度より、7校減)であった。

*本調査では、学生在籍中は学生募集停止の学校もカウントする。

◆大学全体の学生数は減少

大学(大学院を含む)の学生数は25年度より1万4千人減の285万5千人。23年度の過去最高から3年連続の減少となった。このうち女子は25年度より4千人増え、122万人とな

り、その占める割合は42.7%(前年度より、0.3ポイント上昇)となった。(表4参照)

なお、学部の学生数は255万2千人で、25年度より1万人減少した。一方、大学院の学生数は25年度より4千人(同、1.7ポイント)減の25万1千人となった。短大の学生数は、25年度より2千人(同、1.3ポイント)減の13万7千人。

●大学・短大学生数(男女別)&女子占有率の推移 (表4)

年 度	大学学生数(人)				短大学生数(人)			
	計	男	女	女子占有率(%)	計	男	女	女子占有率(%)
平成11年	2,701,104	1,741,614	959,490	35.5	377,852	38,111	339,741	89.9
12年	2,740,023	1,747,711	992,312	36.2	327,680	33,990	293,690	89.6
13年	2,765,705	1,739,307	1,026,398	37.1	289,198	31,091	258,107	89.2
14年	2,786,032	1,726,088	1,059,944	38.0	267,086	30,057	237,029	88.7
15年	2,803,980	1,716,549	1,087,431	38.8	250,062	29,972	220,090	88.0
16年	2,809,295	1,708,456	1,100,839	39.2	233,754	29,291	204,463	87.5
17年	2,865,051	1,740,151	1,124,900	39.3	219,355	28,224	191,131	87.1
18年	2,859,212	1,731,738	1,127,474	39.4	202,254	25,092	177,162	87.6
19年	2,828,708	1,701,957	1,126,751	39.8	186,667	21,757	164,910	88.3
20年	2,836,127	1,695,372	1,140,755	40.2	172,726	19,208	153,518	88.9
21年	2,845,908	1,687,518	1,158,390	40.7	160,976	17,478	143,498	89.1
22年	2,887,414	1,701,834	1,185,580	41.1	155,273	17,482	137,791	88.7
23年	2,893,489	1,693,307	1,200,182	41.5	150,007	17,372	132,635	88.4
24年	2,876,134	1,670,000	1,206,134	41.9	141,970	16,501	125,469	88.4
25年	2,868,872	1,652,860	1,216,012	42.4	138,260	16,084	122,176	88.4
26年	2,854,949	1,635,203	1,219,746	42.7	136,518	15,812	120,706	88.4

(注) 大学学生数には大学院等を、短大学生数には別科・専攻科等をそれぞれ含む。

■27年度「大学・短大受験生数」は72.6万人

旺文社教育情報センターでは、今回(26年度:26年8月7日発表)の『学校基本調査速報』を基に27年度の受験生数を推定した。大学・短大受験生数(高認を除く)は72万6千人(前年度0.8%増)。内訳は、大学受験生数が66万8千人(同、1.0%増)、短大受験生数が5万8千人(同、0.7%減)と予測(図①参照)。

*

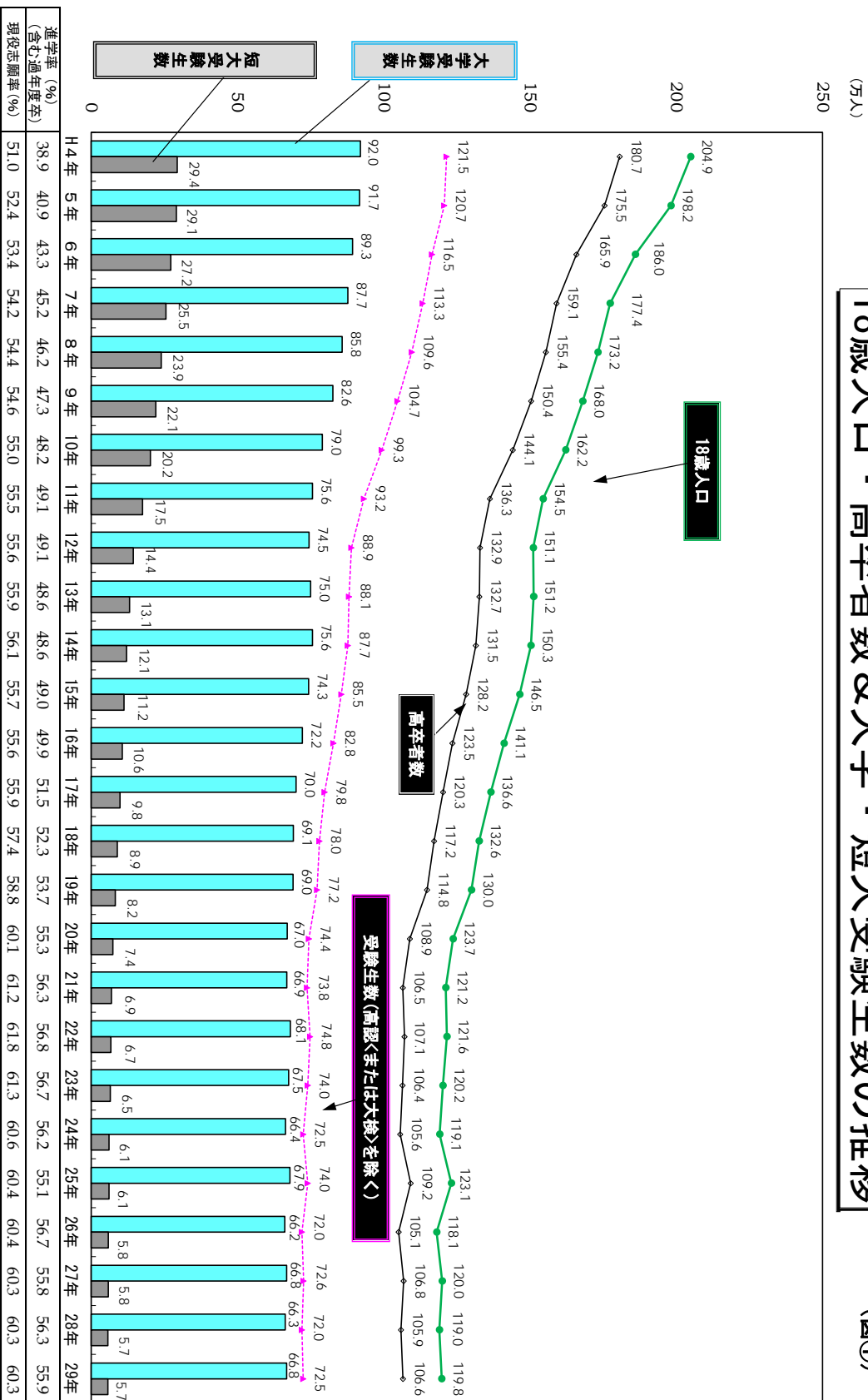
*

*

※次ページに図①「18歳人口・高卒者数&大学・短大受験生数の推移」掲載

18歳人口・高卒者数&大学・短大受験生数の推移

(図①)



[注] 平成26年以前は実数、27年以降は旺文社による推定値。18歳人口は、3年前の中学校卒業業者数と中等教育学校前課程修了者数の合計。受験生数は、高等学校卒業程度認定試験(17年度まで)と大学入学資格検定(合格者を除く)。進学率および現役志願率は、大学・短大合計から算出。なお、平成26年の4(6)